

住民自治協議会だより

第26号

発行 小田切地区住民自治協議会

〒380-0876
長野市大字山田中2545

TEL026-229-1511 FAX026-229-2074
E-mail otagiri-jitikyoun@ngn.janis.or.jp

介護予防生活支援活動

「家事援助」

有償で4月スタート

～協力者(支援者)募集中～



家事援助

介護予防生活支援活動は、「生活支援体制整備」の勉強会を平成30年8月に立上げ、各区福祉懇談会やお茶のみサロン、いきいきサロンなどの集会で地域の困りごとや悩みなど聴き、明日の小田切を考える「今からできること」とし、検討を加え地域で取り組む課題を明確にしてきました。

31年3月には、更に具体化していくため、「介護予

防生活支援検討会」

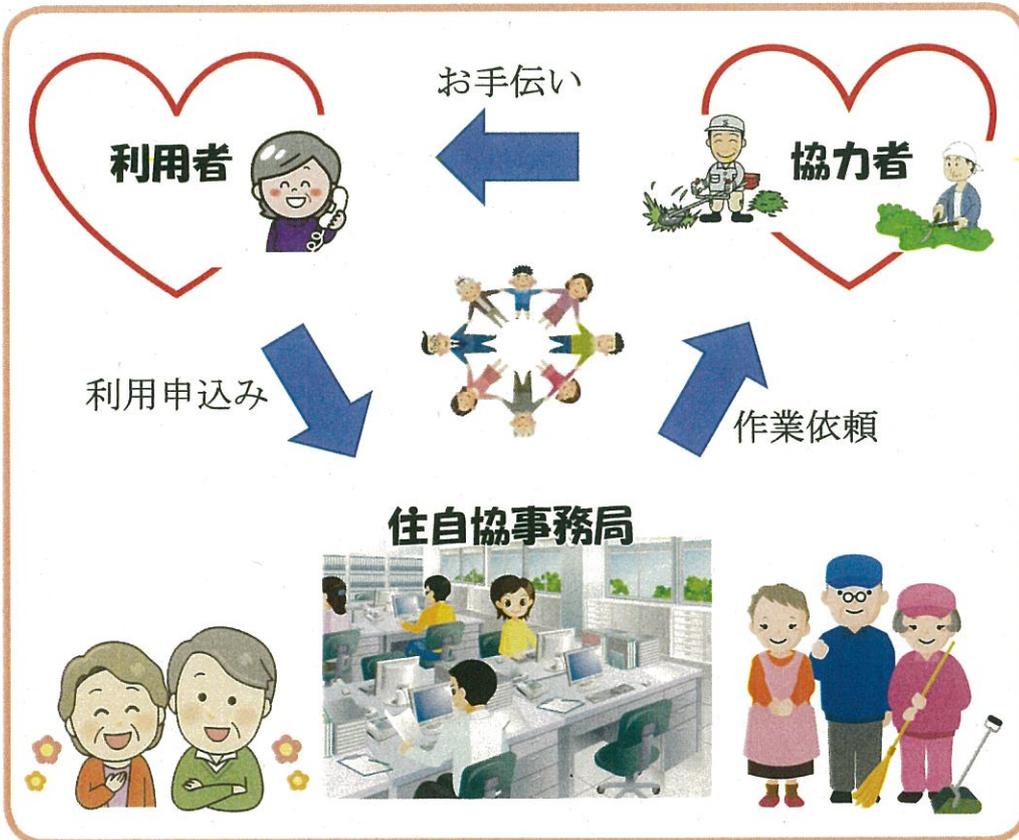
(愛称「和輪話の会」)を

発足させ検討に入っています。

すでに「ふれあい・居場所づくり」では、みんなの居場所とし、交流センター「寄って家'S」などが、気軽に集まれるふれあいの場となっています。ぜひご利用ください。

そして「家事援助」が今年4月から有償でスタートします。協力者(支援者)を全地区内から募り、住自協へ登録し、利用者(家事援助の希望者)のお手伝いをしてもらいます。

家事援助は地区内居住者であれば、年齢制限や登録料もなく利用できます。料金は30分500円を基本としますが、機械持ち込みの作業などでは別料金がかかります。手助けできる作業は、家庭菜園の耕運やゴミ出し、電球交換などのちょっとした家事手伝いなどさまざまです。



地域の安心安全を守る「中継送水訓練」を実施

消防小田切分団



今年度小田切分団（宮尾和雅分団長）は、10月27日に錬成センター裏の林道にて、「中継送水訓練」を行いました。これは山火事等で消防車が近くまで行けない時に、近くの水利（川や池）から火災現場まで、消防ポンプを何台も中継させて水を送るものです。最近では松代や浅川地籍の山火事に於いても地元の消防団員が何十台、何百本ものホースを用いて「中継送水」による消火活動を行っています。

ここ小田切のような中山間地は常に山火事の危険があります。我々消防団員は訓練を通して、個々の能力を向上させこれらに備えていかなければなりません。その意味でも今回は安茂里分署の指導の下、40名と多くの団員が参加し有意義な訓練ができました。地域の安心安全を守るべく、今後もこうした訓練を継続していきたいと思えます。皆様には「火の用心」をお願いいたします。



地域間交流会

三輪地区

10月20日、恒例の三輪「ひまわり広場」に今年も参加しました。野菜広場でりんごやキャベツ、地元産野菜など16種類ほど出品し、長野翔和学園のみなさんにも販売に協力してもらいました。演芸広場では、初めて湯山若妻劇団が「姨捨伝説」を上演しました。



安茂里地区



第13回アモーレフェスタが11月3日安茂里総合市民センターであり、小田切は今回初めて参加。長野翔和学園のみなさんが、ステージ発表部門で、バンド演奏を披露してくれました。屋外ひろばでは、軽食コーナーや野菜販売など多彩なイベントで賑わっていました。

台風19号 災害

市内に甚大な被害 住自協で災害義援金を届ける

先の台風19号被害、小田切地区は最小限でしたが、長沼地区の千曲川決壊による大規模浸水など、市内各所に甚大な被害をもたらしました。災害に遭われたみなさまに、こころからお見舞いいたします。

小田切住自協は、被災されたみなさまの一日も早く日常生活に戻る一助になればと「災害義援金」を募りました。区長会を通じた全戸からの募金、個人や小田切地区で活動する団体などからもご協力いただきました。

寄せられた義援金額は230,474円となり、長野市災害対策本部へ届けました。

明るい選挙推進活動の学習会開催

小田切地区白バラ会

小田切地区白バラ会は今年度役員改選があり、現在の役員は初年度のため、去る12月5日学習会を開催しました。長野市選挙管理委員会から講師をお招きして、「白バラ会」「明るい選挙」等々普段の生活のなかで身近に見聞きしている用語の意味と役割の説明がありました。

「白バラ会」は選挙の立会い職務を担う立場でもあり、選挙投票事務の公正を確保するための大切なものです。今年度は選挙が3回あり、小田切は平均50%を僅かに超える投票率でした。私達が納めた大切な税金の使い道を決める人達を選ぶ機会が選挙です。まずは投票しないと始まらないと考えます。



長野市のご当地キャラクター
「おおいしき満点めいすいくん」

小田切に2軒の古民家カフェ 久保と湯山に昨秋オープン



古民家レンタル
レイアウト
メイとさくら

涌田邸（久保）
10月19日オープン
毎週土曜営業



古民家カフェ
やま
ち
山ん家

山口別邸（湯山）
11月2日オープン
毎週土・日曜、
祝日営業

台風被害ボランティア 長野翔和学園 枝葉で埋め尽くされた県道を清掃

台風19号で地区内道路は、大量に飛ばされた枝や葉っぱで路面が埋め尽くされました。特に国見方面の北側方面に多くみられ、長野翔和学園のみなさんが連日清掃活動をしてくれ、以前にも増しきれいになりました。



枇杷



湯山



国見

小田切産エルダーフラワーコーディアル

銀座で販売

小田切地区の多くの皆さんから「小田切産エルダーフラワーコーディアル」の注文があり、生産数量の全量を完売しました。

昨年11月には東京の成城、12月14日には、長野県のアンテナショップ「銀座NAGANO」で販売の機会がありました。販売に加え小田切地区の魅力を発信、宣伝することができました。現在も全国から5社を超える団体や多くのシェフやパティシエが視察に訪れています。

今後も小田切地区の皆さんと「エルダーフラワーの里 小田切！」を目指します。



小田切地区民生児童委員の改選

	氏名	担当
会長	西山美佐男 (小野平)	上山・下山・千木区
副会長	宮尾 仲良 (裾花)	地蔵平・裾花区 (新任)
会計	原山 希子 (西ノ久保)	主任児童委員
監事	石坂 光男 (下深沢)	深沢・吉窪区 (新任)
委員	朝日 学 (保玉)	下宮・上宮区 (新任)
委員	山口 豊 (湯山)	国見・中組区 (新任)
委員	酒井 幸枝 (小淵)	主任児童委員 (新任)

任期は令和元年12月1日～4年11月30日

長野市農業委員の改選

農業委員 酒井 昌之 (麻庭)

※ 農業委員改選に伴い、小田切地区から農業委員を推薦することになりました。住自協は8月19日に「農業委員推薦会」を開催し、酒井昌之長野市農地利用最適化推進委員、前農業委員を推薦しました。

任期は令和2年3月2日から5年3月1日

サイクルスタンド脇に休憩所



ラグビーW杯 カボチャも応援



住自協10周年記念クリアファイル



おとこの料理教室



老ク忘年会



長野翔和学園小田切キャンパス



やまびこ

令和で迎えた正月、今年の祝日はいつもと違う。オリンピックがあるため、10月の体育の日を「スポーツの日」とし、7月24日の開会式に移す。更に、第3月曜日の海の日を23日に持ってきて4連休とした。以後、体育の日は10月に戻るが名称は「スポーツの日」のまま。新天皇即位で天皇誕生日が2月23日となった。ちなみに去年は天皇誕生日がなかった。
令和庚子 正月